温室効果ガス排出削減計画

氏(法人	にあっ`	ては名称)		住	(法人	にあっては主たる	る事業所の所在	E地)
		15 5 1 II			〒 100−0004			
名				東京都千代田区大手町二丁目2番1号				
本票作成 部署名: 技術部								
主たる業績	主たる業種 ^{分類} コード 21 業種名:窯業・土石製品製造業							
事業の 概 要								
	番号	子号 工場等の名称			所 在 地			
	1	岡山工場			備前市東片上88			
県内の	2	日生工場			備前市	5日生町寒河180)	
主な	3	玉島工場			倉敷市	T玉島乙島新湊8	3252-10	
工場等	4	帝窯工場			備前市	「久々井1801		
特定事業	者辺	D燃料等原油換算1,	500k0以上 🔲 🤅	シバス・トラック	100台、	タクシー250台以上	□ ③CO₂換算3	,000t以上
の該当要	件 (工場等の数	4	近	車両台	数(②該当の場	合)	台)
計画期間	= 	令和 6	年度	\sim	令和	6 年度	(1	箇年度)
可凹翅用				目標削減			~15% 15~10% 10~	
削減目標	! いす を選	40//				目標 ^{20%以上 20} ~ 区分	-13/0 13 -10/0 10	
		上一次中位至	5年	1.0	%	E/3		0
即は会が用が	フ	甘淮左庄 (△和	(年度)		1	月	c 年度)	
温室効果ガ	ス	基準年度(令和		t CO	ŀ	目標年度(令和		+ CO ₂
温室効果ガ排出量			35, 023	t CO ₂			34, 673	
	番-	子 工場		t CO ₂			34,673 5 年度)の	排出量
排出量	番-	号 工場) 岡山工場	35, 023	t CO ₂			34,673 5 年度)の 30,217	排出量 t CO ₂
排出量 基準年度0	番-	号 工場) 岡山工場) 日生工場	35, 023	t CO ₂			34,673 5 年度)の 30,217 2,770	排出量 t CO ₂ t CO ₂
排出量	番 ① ② ② ② ③ ③	ラ エッ) 岡山工場) 日生工場) 玉島工場	35, 023	t CO ₂			34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066	排出量 t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な工場等	番-	ラ エッ) 岡山工場) 日生工場) 玉島工場	35, 023	t CO ₂			34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な工場等	番 ① ② ② ② ③ ③	ラ エッ) 岡山工場) 日生工場) 玉島工場	35, 023	t CO ₂			34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な工場等 の排出量	番- ① ② ② ③ ④	号 工場 0 岡山工場 0 日生工場 3 玉島工場 6 帝窯工場	35,023 含湯等の名称		基準	年度(令和	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な工場等 の排出量	番- ① ② ② ③ ④ ④	号 工場) 岡山工場) 日生工場) 玉島工場 ・ 帝窯工場 欄には、5 箇年	35,023 湯等の名称 度以内で特定事	業者が定め	基準	年度(令和	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な工場 の排出量 ※ 「計画 (原単位基準	番- ① ② 等 ③ ④ 動間」 温室	号 工場 0 岡山工場 1 日生工場 3 玉島工場 6 帝窯工場 欄には、5箇年度 効果ガスの排出量と名	35,023 分 場等の名称 度以内で特定事 密接な関係をもつけ	業者が定め	基準	年度(令和	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な工場等 の排出量 ※ 「計画	番 (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	号 工場 岡山工場 日生工場 玉島工場 帝窯工場 帝窯工場 本窓工場 本窓工場 成には、5箇年度 効果ガスの排出量と程 ての2量 生産量	35,023 · 場等の名称 度以内で特定事 密接な関係をもつけ 量 原単位	業者が定め	基準	年度(令和 引を記入する。 原単位当	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 非出量 ※ 「計画性標を選 (原)を表現した。	番 (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	号 工場 0 岡山工場 1 日生工場 3 玉島工場 6 帝窯工場 欄には、5箇年度 効果ガスの排出量と名	35,023 · 場等の名称 度以内で特定事 密接な関係をもつけ 量 原単位	業者が定め	基準のお期間	年度(令和 引を記入する。 原単位当) 基準年度	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970 たり排出量 目標年	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 非出量 ※ 「計画 単標をに 削減場合に がある。	番· ① ② ③ ④ ③ ③ ④ Billlllllllllllllllllllllllllllllllll	号 工場	35,023 · 場等の名称 度以内で特定事 密接な関係をもつけ 量 原単位	業者が定め	基準のお期間	年度(令和 『を記入する。 原単位当 基準年度 0.336	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970 たり排出量 目標年 0.33	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な出出量 ※ 「財産を選 で、 ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に ・ に	番・ ① ② ③ ④ ③ ③ ④ B B B B B B B B B B B B B B B	号 工場	35,023 場等の名称 選等の名称 選が関係をもつ 選 原単位 191t, 0.336	業者が定め	基準) る期間 t CO	年度(令和 『を記入する。 原単位当 基準年度 0.336	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970 たり排出量 目標年 0.33 t CO ₂ / (排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年度の 主な工場 の排出量 ※ 「計画 位標を に 入) (該当事業者	番・ ① ② ③ ④ 割間」 に は の お る る る ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ	号 工場	35,023 場等の名称 選等の名称 選が関係をもつ 選 原単位 191t, 0.336	業者が定め値の内容	基準) る期間 t CO	手度(令和 「かままます」 「おままます」 「おままます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいままます」 「おいままます」 「おいままます」 「おいままます」 「おいままます」 「ないまままます」 「ないまままます」 「ないままままます」 「ないまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970 たり排出量 目標年 0.33 t CO ₂ / (排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出量 基準年工場 乗工出量 ※ 「解した場合に ででである。 ※ 「原連をでする。 ※ 「原連をでする。 ※ 「ないでする。 ※ 「ないでする。	番 ① ② ③ ④ ④ ■ 期間」室 # BBC R5 F のみ 記 ラ ク ラ 元	号 工場	35,023 場等の名称 要以内で特定事 密接な関係をもつ 量 原単位 191t,0.336	業者が定め値の内容	基準) る期間 t CO	手度(令和 「かままます」 「おままます」 「おままます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいまます」 「おいままます」 「おいままます」 「おいままます」 「おいままます」 「おいままます」 「ないまままます」 「ないまままます」 「ないままままます」 「ないまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970 たり排出量 目標年 0.33 t CO ₂ / (排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
#出 基主の #出 基主な排 基本な排 基本な排 単年 「位標合 単目標合 当チャ状 に 大 で 指 関 は 大 に で に に に で に に に に に に に に に に に に に	番・ ① ② ③ ④ 間 温 R5 ボーク 元 本ネス で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	号 工場	35,023 場等の名称 要以内で特定事 密接な関係をもつれ 量 原単位 191t, 0.336	・業者が定め 値の内容	基準 つる期間 t CO	手を記入する。 原単位当 原単位当 基準年度 0.336 2/(t) 関連数値(令和	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970 たり排出量 目標年 0.33 t CO ₂ /(5 年度)	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂
排出 基主のの 基主な排出 基本な排 単年工出 「位標合に 事マ 状 調 で 指 標 性 は で で 標 標 は で で 標 は 省 で で で 標 は 省 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	番・ ① ② ③ ④ 間 温 R5 ボーク 元 本ネス で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	号 工場	35,023 場等の名称 要以内で特定事 密接な関係をもつれ 量 原単位 191t, 0.336	・業者が定め 値の内容	基準 つる期間 t CO	手を記入する。 原単位当 原単位当 基準年度 0.336 2/(t) 関連数値(令和	34,673 5 年度)の 30,217 2,770 1,066 970 たり排出量 目標年 0.33 t CO ₂ /(5 年度)	排出量 t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂ t CO ₂

【目標削減率達成のための推進体制】 IS014001のEMS組織に基づく省エネルギー推進体制 (各工場、部署で使用エネルギー合理化の取り組みを推進) 生産集約を全社規模で推進

【排出量削減のためのこれまでの主か取組】

_	<u>【沙川里田川吹ッフ/こめノッフ これしよ しり</u>	り土な収組】		
工場等の名称		取組内容		
	全製造部共通	工場集約と生産集約 デマンド制御によるピークカット 照明のLED化 コンプレッサーのインバーター化 使用燃料の見直し		
	岡山工場	省エネ型油圧プレスの導入		
	日生工場	省エネ設備(スプレータワー)の導入		

【計画期間中に日煙削減率を達成するために宝施する措置】

工場等の名称 措置内容	【計画期间中に日標削減率を達成するために夫力		
工物(1-2-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	工場等の名称		
岡山工場 加熱炉の廃熱回収 焼成炉の断熱材設置 屋根の一部に太陽光パネル設置	岡山工場		

【杰林但仝笙	吸収組み等へ	の取組計画】
	/X N X (////////////////////////////////	、 ソフロメ ボロ ローロー 1

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

<u> </u>	110 1 /	· / */ 中 四 I
県内で の取組	有	岡山工場、岡山工場周辺の保有地にて太陽光発電を設置
その他	無	

【その他特記事項】	